

ジャパンモビリティショー2025 アイシンプレスカンファレンス

取締役社長：吉田 守孝

みなさん、おはようございます。アイシンの吉田です。

本日は、アイシンのプレスカンファレンスにお越しいただき、ありがとうございます。

今回のジャパンモビリティショーのテーマは、「ワクワクする未来を、探しに行こう！」です。これは、アイシンが掲げる経営理念「“移動”に感動を、未来に笑顔を。」ともつながっています。

私たちアイシンは、時代や環境の変化に柔軟に対応しながら成長を続けてきました。人の心を動かす“移動”の力を信じ、“移動”に関わる幅広い製品を揃え、クルマに仕立て、テストコースで評価し、クルマを深く理解することで、カーメーカーに最も近いサプライヤーとしての信頼を築いてきました。

今、自動車業界は大変革期を迎えており、これまでの枠組みを超えた、新たな価値が求められる中、私たちは“ものづくりの会社”から、“移動の価値を創造する会社”へと変革を進めています。今日はこの取り組みの一部をご紹介します。

まず1つ目は、「美しい地球を未来に残したい」という想いで進めている、カーボンニュートラル実現に向けた「電動化」の取り組みです。

アイシンはパワートレイン、回生協調ブレーキ、熱マネジメント、アルミ電池骨格、空力デバイスなど、多くの電動化製品・技術を揃えており、これらを組み合わせることで、クルマ全体での電費向上と安全で気持ちの良い走り、快適な乗り心地の実現をめざしています。

主力のパワートレインについては、これまで磨き上げた「小型化」、「高効率化」の技術をベースに、AT、CVTはもちろん、eAxle、ハイブリッド、プラグインハイブリッドまで全てをフルラインアップで揃えています。また、次世代に向けては駆動、電力変換、熱マネジメントなどの機能を統合するXin1電動ユニットの開発を加速し、航続距離への貢献だけでなく、スペース効率を向上させることで、より自由度の高いクルマづくりを可能にします。

そして強みであるグローバルに広がる生産体制で、時代の変化、地域やお客様によって異なるニーズにも柔軟に対応していきます。それに加え、家庭用燃料電池や、ペロブスカイト太陽電池などエネルギー領域の技術開発を進めてきました。これらのノウハウを生かし、エネルギーを「使う」だけでなく、「つくり」、「貯め」、「マネジメントする」エネルギーバリューチェーンの構築にも取り組んでいます。

私たちはこれからも、美しい地球を未来に残すため、クリーンで持続的な移動の実現に貢献していきます。

二つ目は「心を動かす移動の未来」を実現するモビリティへの挑戦です。

私たちがめざすのは、すべての人に自由で安全な移動を実現すること、移動した先の体験を含めた「移動の時間」を、より豊かにすることです。

アイシンはこれまで、ブレーキ、ステアリング、カメラやセンサーなどの技術を通じて、クルマの安全性向上に取り組んできました。また、パワースライドドアやサンルーフ、カーナビゲーションなど、移動を快適に楽しくする製品も数多く世に送り出しています。これらの強みに加え AI を積極的に活用しながら、的確に「認知・判断」を行い、高い精度で「実行」する知能化技術を進化させていきます。そして他社との連携も視野に入れながら開発を加速させ、「移動の時間」に新たな価値を提供したいと考えています。

例えば、「道路状況やドライバーの技量に応じて判断や操作をサポートし、安全に気持ちよく、運転させてくれる」、「生体センシングや行動推定で、クルマへの乗り降りや、移動中の車室内をより快適にしてくれる」、「人の気持ちを推定し、インターネットと連動することでクルマを降りた後の楽しみ方を提案してくれる」など、人の暮らしや心に寄り添うモビリティの新たな価値を実現していきます。

クルマは、「“愛”がつく唯一の工業製品」と言われていますが、このようにクルマとのコミュニケーションが増えると、益々愛着が湧くと思います。世界には、新車から古い年式の車まで約 15 億台の車が走っていますが、これは誰かにとっての“愛車”でもあります。アイシンは、その大切な愛車に、長く安全に乗っていただきたいという想いで、アフターマーケット事業もグローバルに展開しており、今後も拡大していきます。

私は、“愛車”という存在が単なる移動手段ではなく、「見て楽しい」、「操って楽しい」、「所有して楽しい」存在であるべきだと考えています。アイシンはカーメーカーに最も近いサプライヤーとして“愛車”という概念を大切にしながら、クルマを「対話して心を通わせるパートナーのような」存在へと進化させ、人の暮らしや心に寄り添ったモビリティ社会に貢献していきます。

今回用意した「博士の“愛車”」は、1990 年代のハイラックスサーフをベースにしたコンセプトカーです。博士が家族の思い出とともに大事にしてきた“愛車”が、知能化技術によって進化し、乗車する人と対話し、心を通わせながら快適で安全な新しい移動の価値を提供します。ぜひこの後、アイシンブースをお楽しみください。

アイシンはこれからも、心を動かす“移動”で世界中の皆さまに笑顔になっていただきたい。そして、皆さまと共に、ワクワクする未来をつくっていききたいと思います。

本日は、ありがとうございました。